

北の資料

1 0 5

目 次

北方資料参考図書解説目録 1	
《総記・哲学・宗教》	5
索引	25
新収資料紹介（平成13年3月～6月受入分）.....	31

北海道立図書館

は し が き

北海道・北方地域に関する参考図書についてその内容を解説した目録の作成は、北方資料室においてながく課題になっていたところでありました。

このたび、『北の資料』で北方資料各部門の参考図書を紹介することにし、第1回として総記・哲学・宗教の各分野の解説目録を作成いたしました。

今後、ほかの分野についてもこの『北の資料』に掲載していく予定ですが、その上でさらに検討を重ね、より良いものにしたいと思います。お気づきの点をご指摘いただければ幸いです。

北海道立図書館
北方資料参考図書解説目録 1

《総記・哲学・宗教》

凡 例

1 収録範囲

- (1) 平成 13 年 6 月末現在、当館北方資料室で所蔵する総記・哲学・宗教部門の参考図書 96 点を収録。ただし、総記のうち、各機関の蔵書目録・各種書誌は機会を改めることとする。
- (2) 本来は参考図書の範囲に入らないものでも、レファレンスに活用できるものは収められている。

2 排列

- (1) 分類番号順とした。なお、同一請求記号の中は、書名のアルファベット順にした。
- (2) 分類は日本十進分類法（NDC）新訂 7 版による。ただし、郷土資料の特殊性から、分類の変更、補足、新設がある。

3 記載形式

(1) 記述

つぎの例を基本とし、必要に応じて付加、削除がある。

書名	副書名	巻次・年次	著編者	出版者	出版年	ページ数	大きさ	請求記号	叢書
									注記

(2) 解題

何の本で、どのように利用できるかがわかるような解説につとめ、項目の排列・収録期間・収録点数・解題・索引、その他の特記事項について述べた。

また、継続刊行物は、創刊年・終刊年などの出版の履歴について調査したが、追求できなかったものも多い。さらに、北方資料室の所蔵状況についても記した。

例 所蔵：年次の表記形 < 出版年 > +

+ は、それ以降の継続受入予定を表わす。

〈 000 総記 〉

H018.09/Ho

北海道の歴史と文書 北海道立文書館開館記念誌 北海道立文書館編・刊 1989 123 p
26cm

本道開拓の黎明期にあたる開拓使の時代を中心に、幕末から北海道庁設置までの約 40 年の歴史を、文書・写真・絵図等の史料で解説。また、道立文書館所蔵資料の紹介、北海道史略年表も添える構成。巻末には「収録図版出典・所蔵者等一覧」を表示。

H023/Ka

開拓使の印刷物 作成の背景を中心として 小島加代子著 北海道立文書館 1989 p 24
~ 57 21cm 『北海道立文書館研究紀要』第 4 号抜刷

開拓使が置かれていた明治 2 年から 15 年までの間を印刷物の作成された状況等により、年代順にそれぞれの印刷物が作成されるに至った時代背景、契機となった事項について述べている。

付表：開拓使印刷物リスト（1 一般行政 2 産業・技術 3 お雇い外国人報文 4 教育
5 巡幸 6 地誌・歴史 7 地図・図面）

H023/Ni

北海道出版物総合目録 日本出版協会北海道支部 1947 28 p 18cm

書籍目録、雑誌目録、出版者一覧を紹介。北海道出版文化祭の記念出版として刊行された。戦後の出版事情を知る上で貴重な資料。

H023/O

函館出版小史 明治大正編 近江幸雄著 はこだてまいくろぶっく 1978 71 p 19cm

明治・大正の函館の出版物（版画、絵葉書を除く）を記録。出版物はもとより、出版から見た函館の文化経済の発達の状況も知る事ができる。人名索引を付す。

H023/Se

戦後占領期・札幌及び北海道刊行の書籍・雑誌に関する文献目録 出村文理著 北の文庫
の会 1995 18 p 26cm 『北の文庫』第 24 号別刷

昭和 20 年～昭和 25 年の戦後占領期に於ける札幌および北海道刊行の書籍・雑誌並びに当時の出版事情を主題とする文献の一覧。

H023/Ta

北海道出版小史 高倉新一郎著 日本出版協会北海道支部 1947 64 p 19cm

北海道出版文化祭の記念出版として刊行された。最も古い出版物、函館の木版本、北海道関係の出版物、開拓使の出版物、等の項目で解説。

H023.9/Ho

道内雑誌販売店名簿 北海道民生部福祉課編・刊 1961 133 p 19cm

道内における雑誌小売販売店を昭和 36 年 10 月現在で調査し取りまとめた。
各市、各支庁管内ごとに書店名、代表者、所在地を掲載。

H025/Ha

函館郷土資料目録 函館開港記念回顧展覧会出陳 市立函館図書館編・刊 1935 336 p
23cm

函館回顧展覧会、一般出陳目録と市立函館図書館出品目録に分け、函館図書館所蔵分には史料の解説を付すものもあり、特に旧記史料の検索には重宝である。

H025/Ho

北海道庁所蔵旧記目録 北海道庁長官官房文書課編・刊 1932 154,35,17 p 23cm

昭和 7 年当時、北海道庁が所蔵する旧記史料の目録。史料の説明が簡単に付されている。

H025/Mi

北海道文献解説 南鉄蔵著 [製作年不明] 1冊 25cm

著者自筆稿。自家用のため作成。未発表。北海道の歴史に関するあらゆる分野の史料 748 点を五十音順に並べ、各史料ごとに簡単に解説。『北海道史資料解題』(川島専三書写・北海道庁野紙に筆書き H025/Ho) も同内容。

H025/Ni

日本北辺関係旧記目録 北海道・樺太・千島・ロシア 北海道大学附属図書館編・刊 1990
400,57 p 26cm

北海道大学附属図書館北方資料室に所蔵する北辺地域関係資料旧記類の目録。旧記というのは、明治以前に書かれた著作や文書、記録等のことで、そのほとんどが写本や木版本であるが、ここには、明治期以後の手稿本、和装の活字本なども採録。内容についての資料註もあり。旧記類資料の検索・調査をする上で最も使いやすく参考になる目録。書名および著編者索引を付す。

H025/No

のるりすと 北方研究データベース 笹倉いる美著 北海道立北方民族博物館 1998
p123~156 26cm 『北海道立北方民族博物館研究紀要』第 7 号別刷

1993.1.1~1997.12.31 の 5 年間に発行された北方地域に関する単行本、論文、研究報告、翻訳、雑誌・新聞記事など印刷物になったものを、著編者自身が記入したデータ票をもとに著作を紹介する。以後、『紀要』第 8 号以降にも当年度のデータを継続して掲載。

H027.5/Ho

北海道 E L 新聞記事情報リスト エレクトロニック・ライブラリー編・刊 1988 - 31cm
各年度 3~4 分冊。国内最大級の記事原文情報データベース「E L N E T」から 各年の北海道に関する記事データを収録。記事タイトルの他に、記事形式・記事分類・キーワードも一覧でき、掲載年月日順、記事分野別の 2 種類と記事情報を探す事ができる。一般紙、専門紙、地方紙、スポーツ紙から採録。

所蔵： <1998 - 2001 > +

H031/Ho

北海道大百科事典 上・下 北海道新聞社編・刊 1981 2 冊 27cm

北海道に関する人文科学、社会科学、自然科学のすべての事象についての確かな知識を得るために必要な事柄を集大成。上巻に分野別五十音索引、下巻に「北海道地名一覧」「年表」総五十音索引を付す。

H041/Na

なんでもランキング北海道 N a n R a n 3 0 0 北海道アルバイト情報社 1995
447 p 19cm

札幌在住の 18 歳から 39 歳までの男女 400 人のアンケートによる「一般データ・ランキング」。学生、サラリーマン、観光客等、少人数・グループのアンケートによる「特殊データ・ランキング」。旭川、千歳、恵庭限定の「地方データ・ランキング」。その他「HOKKAIDO ランダム・ランキング」「著名人プライベートランキング」「個人データプライベート・ランキング」など、硬軟取り混ぜ何でもありの合計 302 項目のランキング。

H049/G

北海道いがいいがい物語 北海道謎学紀行 合田一道著 幻洋社 1990 254 p 17cm

「義経をめぐる物語」「はるか彼方の物語」「松前藩をめぐる物語」「幕末の蝦夷地物語」「徳川脱走軍をめぐる物語」「維新草創のころの物語」「敗者たちの北海道物語」「開拓期の騒動物語」「汚職・乱闘・殺人未遂...物語」「男と女のいとしき物語」以上の章立てのもと、埋もれてしまいがちな明治期以前の北海道意外史 53 項目について記述。

H049/Ho

北海道なんでもナンバーワン 吉岡道夫著 北海道新聞社 1995 194 p 19cm

「自然地理」「歴史行政」「農林水産」「鉱工業」「交通運輸」「情報・サービス」「人間」「教育・科学」「芸術文化」「スポーツ」「暮らし」の各主題のもと、多少、大小、長短、重軽、広狭、寒暖、強弱等の「北海道の日本一」が約 250 項目。最北あるいは南限などのほか、事物の最古・発祥や、日本（または世界）唯一の事柄にもふれている。

H049/Ki

記録雑学事典 ベスト・ファースト・ワースト 北海道 有朋舎 1984 222 p 19cm

「ベスト編」では最大、最多、最古、最長、唯一などの北海道の日本一のほか、最北端の電話、おもしろい記録、珍しい事物なども採録。「ワースト・リスト編」では最少、最小、最低、最悪記録等。「ファースト編」では事始め、事物の発祥などを多数掲載。

H049/Se

なしてもほっかいどうだべや！！ よ～まあないとかっちゃくぞ！ 千石涼太郎著 頸文社 1999 215 p 18cm

不思議の大地「北海道の謎」、踏ん張る大地「北海道の事情」、美味しい大地「北海道の旨味」、遊べる大地「北海道の旅」の全4章。『やっぱり北海道だべさ！！』第2弾。

H049/Se

やっぱり北海道だべさ！！ 内地の人にはわかんないっしょ 千石涼太郎著 頸文社 1996 215 p 18cm

北海道独特の慣習、地域性、道民性、食文化、自然などを平易に記述。

H049/Y

日本列島なぞふしぎ旅 北海道・東北編 山本鉦太郎著 新人物往来社 1992 243 p 22cm

「阿寒湖のマリモはなぜ丸い」「札幌の繁華街はなぜ狸小路と呼ぶ」「シシャモはなぜ柳葉魚と書く」「いつから作られたアイヌの熊人形」など、旅先でのちょっとした疑問に各1～2ページ程度で答える。北海道編は37項目77ページ。図版も多い。

H059/D

道東地方要覧 1969年版 十勝日報新聞社 1968 1冊 26cm

十勝・釧路・根室・網走管内の要覧。「記述編」「名鑑編」「便覧編」の3部構成。「記述編」では地勢、気象、経済、産業、暮らしなどを概観。帯広・釧路・根室・北見・網走・紋別6市の明治2年から昭和42年までの対照年表と、著名会社紹介を付す。「名鑑編」は官公庁、学校、諸団体、一般商社から商店まで。「便覧編」は行政、観光、実務便覧。出版社の創立5周年を記念し、道東経済出版社と提携して発刊されたが、以後続かず。

H059/D

道東情報年鑑 道東経済出版社 1971 - 26cm

十勝・釧路・根室管内の年鑑。政財界要人数十人が語る「記述偏」(顔写真入り)。「統計編」「資料編」で道東を概観。以降は市町村別の要覧となっている。各自治体の要人を

顔写真入で紹介。市町村勢、官公庁・各種団体名簿、商工名鑑といった内容。市町村別・職業別総目次と五十音順索引を付す。以上は 2001 年版による。

書名は変遷があり、『道東会社要覧』('67, '68 年版 1966 - 1967 刊) が始まりで、『道東要覧』('69 ~ '71 年版 1968 - 1970 刊 網走・北見管内も収録) と続き、'72 年版から現在の書名で継続刊行。

所蔵 : '73, '75, '77, '93 - '97, 2000 - 2001 < 1972 - 2001 > +

H059/Hi

東北海道年鑑 東北海道社 1971 - 26cm

釧路・根室・十勝管内の年鑑。巻頭に釧路地域の政財界要人数十人の紹介が顔写真入である。以降は市町村別の要覧。市町村勢、官公庁、各種団体名および役職員名簿、商工名鑑といった内容。特に地元釧路市は詳細で、総ページの半分弱を占め、学校などは沿革や PTA 会長・同窓会長まで、また町内会も載っている。市町村・職業別目次と五十音目次を付す。以上は平成 11 年度版による。

書名の変遷は、『人を中心とした釧路地方の案内』(1954 年版 1954 刊) 『釧路地方要覧』(1955 - 1971 年版 1955 - 1971 刊) 1972 年版から現書名で継続刊行。

所蔵 : 1973 - 1976, 1978 - 1979, 1989 - 1999 < 1972 - 2000 > +

H059/Ho

北海道樺太年鑑 小樽新聞 1934 - 19cm

昭和 9 年創刊。皇室および全国の記事を若干掲載。北海道篇と樺太篇に分けて掲載。昭和 11 年版から人名録を付す。昭和 15 年版からの出版社は小樽新聞経営株式会社。

所蔵 : 昭 9, 11, 14 - 17 年版 < 1934 - 1941 >

H059/Ho

北海道年鑑 北海出版社 1927 - 19cm

昭和 2 年創刊。皇室記事、北海道史、各分野の概観など。人名録はない。昭和 4 年版は特にページ数も多く、記述が詳しい。

所蔵 : 昭 2, 4, 5, 7 年 < 1927 - 1932 >

H059/Ho

北海道年鑑 北海道新聞社 1943 -

道内唯一の総合年鑑。昭和 17 年の新聞社統合前からの北海タイムスの年鑑出版を引き継ぎ、昭和 19 年版が北海道新聞社としての創刊になる。終戦前後 4 年間中断し、22 年に復刊。以後は継続刊行。平成 2 年から分冊化。2001 年版では「記録編」で前年の道内各界のニュース、各賞受賞一覧、道内外の重要日誌・年表、市町村要覧、各種統計、文化財・公園一覧等を掲載。「人名・官公庁・団体編」は各種名簿。2001 年版は更に特集で

「21世紀の北海道100人」と銘打ち、北海道在住または出身で活躍中の100人を写真入で紹介。「企業データ編」は資本金1000万円以上の道内企業と、5000万円以上で道内に出先のある企業の業種別の商工名鑑。会社名索引、広告索引を付す。

所蔵：昭19,22,24 - 63,平1,1990 - 2001 < 1943 - 2001 > +

H059/Ho

北海タイムス年鑑 北海タイムス社 19cm

皇室記事、全国記事のあとに北海道と樺太の記載。各分野の一年間を概観し、統計数値や団体名鑑の要素も含む。自治体は特に7市（札幌、函館、小樽、旭川、室蘭、釧路、帯広）を詳述。16年版から人名録を付し、17年版には別冊で「北海道樺太人名録」が付く。武道や囲碁・将棋の有段者も掲載。

所蔵：昭14 - 17年版 < 1938 - 1941 >

H059/Ni

日口関係年鑑 札幌大学金子ゼミナール編・刊 1992 - 26cm

第4号まで発行されていた『日ソ・道ソ年鑑』の号数を継承しつつ、ソ連邦の解体を受けて書名を変更したもの。前年鑑から2年分の出版の中断は、ゼミの金子助教授のモスクワ留学のため。ソ連の政変や日ソ間の政治問題等の他、文化やスポーツ、ホームステイの様子などについても言及している。

所蔵：1992 - 1997年版 < 1992 - 1997 > +

H059/Ni

日露年鑑 日露貿易通信社編・刊 1928 -

1928年創刊。内容は日露関係の部と露国の部に分かれ、日露関係の部では一般関係の他・漁業関係・通商関係・文化関係等、露国の部では、国家の構成・露国の外交・外国貿易・露国の漁業・外国船舶郵電規則・極東露領の行政や人口等が掲載。昭和8年版からの出版社は日露通信社。

所蔵：昭4 - 11, 13 - 14年版 < 1928 - 1939 >

H059/Ni

日露年鑑 欧亜通信社編・刊

序言に大正15年創刊とあり。独ソ戦やソビエト連邦に関する項目に重点を置いている。

所蔵：昭17,19年版 < 1942 - 1943 >

H059/Ni

日ソ・道ソ年鑑 札幌大学金子ゼミナール編・刊 1986 - 1989 26cm

1986年創刊。札幌大学の金子利喜男助教授（現・教授）が、ゼミの学生とともに編纂。日本・ソ連間の関係小史、政治的関係、軍事的関係、経済・貿易関係、漁業関係、北方領

土問題等。巻末には日ソ・道ソ関係年表、駐ソ大使と駐日ソ連大使の着任年表等を収録。

所蔵：1985 - 1988 年版 < 1986 - 1989 >

H059/Ni

日蘇年鑑 1935 年版 日蘇通信社編・刊 1935 870,374,98 p 23cm

創業 10 周年を記念し刊行。「ソ聯邦の部」(870 p)、「日滿ソ関係の部」(374 p)と、日滿両国の現勢の露文紹介 (98 p) からなる。

H059.161/A

網走市年鑑 網走市編・刊 26cm

庁内および各官公庁・会社・団体などの資料によって網走市の土地・人口・産業・経済・社会生活・教育などのあらゆる分野にわたり、重要かつ基礎的な統計資料を総合的に集録。昭和 44 年版の続刊は 49 年版。

所蔵：昭 44,49 年版 < 1969 - 1974 >

H059.162/Ki

北見地方名鑑 1953 北見新聞社編・刊 1953 260 p 19cm

北見新聞が創刊 40 周年を記念して発行を企画。約 3 ヶ月をかけて管内 2 市 28 ヶ町村を廻り、産業・経済・文化の大観と各種事業・官公庁団体等を綿密に集録。「便覧」としての実用価値に重きをおき、北見の発展史をひもとく人々のよき参考資料になるよう編集されている。

H059.31/O

帯広便覧 十勝毎日新聞社 1951 -

昭和 26 年創刊。『十勝便覧』を経て『十勝年鑑』に至るが、便覧時代は不定期刊。昭和 33 年度版によれば、帯広市内の部、十勝管内の部に分け、官公庁、商工、学校、各種団体等の一切の人事集録。

所蔵：昭 33 年度 < 1958 >

H059.31/O

帯広・十勝便覧 昭和 40 年版 十勝毎日新聞社編・刊 1964 243 p 19cm

昭和 36 年度『十勝便覧』の続刊で、一時的に改題したもの。内容は帯広市と十勝の町村とに分かれ、各行政や企業、諸団体が紹介されている。官公庁所在地や議員の住所録等、各種の早見要覧も掲載。

H059.31/To

帯広市便覧 十勝農民新聞社編・刊 1948 124 p 16cm

市の沿革概略、人口や産業、歴代市長、行政、企業等の紹介。

H059.31/To

十勝便覧 十勝毎日新聞社編・刊 19cm

帯広市の部と十勝管内の部に分かれ、各行政や公共団体、企業等の紹介。昭和 36 年度版からは各方面名簿早見の便に、住所・氏名・電話番号等が分かる簡易住所人名録を掲載。昭和 40 年度版は『帯広・十勝便覧』という別書名で刊行している。昭和 45 年版（1969 刊）で終刊。

所蔵：昭 36,45 年版 < 1959 - 1969 >

H059.31/To

十勝年鑑 十勝毎日新聞社編・刊 1970 -

昭和 45 年度まで発行されていた『十勝便覧』の改題。昭和 46 年版から全十勝の主要記録を網羅した年鑑式になった。記録編・人名編・要覧編の 3 つを柱に、国際・国内・道内の主要事項の概要を摘記。十勝関係は月別に記載したものを更に項目別に分類して内容を詳記。十勝以外でも、直接間接関係のある札幌の道中央官公庁や釧路関係一部の公共機関を掲載。早見便覧も数多く記載している。

所蔵：昭 47 - 48,51 - 64,平 2 - 9,12 - 13 年版 < 1971 - 2000 > +

H059.421/A

旭川年鑑 旭川商工会議所編・刊 1932? - 1942? 18cm

旭川市の沿革、市史年譜、産業、教育、旭川商工人名簿等が掲載されている。

所蔵：昭 7,11 - 17 年版 < 1932 - 1942 >

H059.421/So

総合旭川市年鑑 昭和 27 年版 旭川文化連盟編・刊 1952 325 p 25cm

通常の年鑑とは違い、1951 年のサンフランシスコ条約調印を受けて特別に編集されたもの。記録篇として平和条約全文や日米安全保障条約、吉田全権演説内容を掲載している。昭和 26 年旭川市行事日記等を掲載。可能な限り数字統計の類を省略し、読んで楽しい物になるよう編集されている。

H059.717/G

岩宇年鑑 岩内篇 昭和 24 年版 北海時報社編・刊 1949 88 p 20cm

町制施行 50 周年を記念しての出版。後志支庁西北に位置する岩内郡と古宇郡に関する、昭和 23 年度調査による統計。未調査分に関しては 22 年度による。人事・団体等の調査は終戦後を対象とし、発刊近時に及んでいる。岩内古宇両郡の沿革、地勢、産業等の他、「文芸に表れた岩宇」を掲載。

H059.722/O

小樽年鑑 小樽年鑑編纂委員会編・刊 1949 - 18cm

昭和 24 年創刊。小樽の沿革、市政、産業、社会、商工業界便覧等で構成されている。官庁・商社・組合等の人事異動や業務変更に関しては、小さな動きももらさぬよう力を入れている。昭和 28 年度版では、特に人名紹介に重点を置く方針で編集されている。

所蔵：1949 - 1951,1953 年版 < 1949 - 1953 >

H059.91/Ka

樺太年鑑 樺太敷香時報社編・刊 1930 - 1939 19cm

昭和 5 年創刊。樺太を総合的にとらえた唯一の年鑑。歴史から、各分野の概況、町村勢統計、各種団体、人名録など。

所蔵：昭 6 - 14 年 < 1930 - 1939 >

H061/G

学術研究機関並びに公設試験研究機関ハンドブック 北海道商工労働観光部編・刊 1995
177 p 30cm

共同研究・委託研究の取り組み実績・テーマ、民間企業等からの依頼・分析試験などの委託、設備等の概要などを記す。第 1 部は大学等学術研究機関編で大学・短大関係と高等専門学校関係。第 2 部は公設試験研究機関編で国の機関、北海道関係、市町関係の順に配列。大学短大関係 18 校、工業高等専門学校 4 校、国の機関 11 施設、北海道関係 29 施設、市町関係 14 施設、合計 74 施設を紹介。参考資料として産学官の共同開発を支援している北海道科学・産業技術振興財団（ホクサイテック財団）を紹介している。

目次に民間企業等との共同研究・委託研究の取り組み体制・実績の有無、民間企業等が利用可能な依頼・分析試験の委託や民間企業等が直接利用できる施設等の有無が明記されている。

『試験研究機関ハンドブック 公設試験研究機関編』に大学等の学術研究機関を追加し、まとめたもの。

H061/Ho

北海道文化団体名簿 文化活動をすすめるために 北海道教育庁社会教育部編・刊 1982
333 p 15×21cm

文化団体のジャンル、団体名、代表者、所在地、電話番号、会員数。広域文化団体、市町村連合文化団体、市町村単位文化団体の順で構成。広域文化団体については 14 管内連合団体とジャンル別連合団体に分かれている。判型の異なる同一書（178 p 26cm）がある。

H061/Ho

北海道文化団体名簿 昭和 43 年版 北海道文化団体協議会編・刊 1968 135 p 25cm

部門、団体名、代表者、事務所所在地、団体の目的を各管内市町村別に配列。始めに昭和 43 年 3 月 31 日現在の団体数一覧表がある。付録 1 に昭和 42 年・43 年度北海道文化振興協議会抄、43 年度市町村における文化予算を掲載。付録 2 に昭和 42 年度地方芸術文化行政の状況(抄)として、都道府県教育委員会における文化振興事務の所掌状況、昭和 42 年度都道府県・指定都市教育委員会における芸術文化予算、昭和 42 年度都道府県芸術祭(文化祭)の開催状況を掲載。

H061/Ho

ほっかいどう芸術・文化活動団体名鑑 北海道文化財団編・刊 1999 - 30cm

市町村別連合団体、市町村別芸術・文化活動団体、札幌市芸術文化団体、市町村別お問い合わせ先の大項目で配列。市町村別芸術・文化活動団体の項では美術、洋楽、邦楽、文芸、演劇、洋舞、邦舞、書道、郷土芸能、郷土史、華道、茶道、詩吟、その他で配列。巻末に索引がある。1999 年創刊、2 年おきに発行。現在 1998 年版と 2000 年版が刊行されている。

所蔵：1998,2000 年版 <1999 - 2001 > +

H061/Ho

北海道における文化団体一覧 昭和 42 年度 北海道教育委員会・刊 1967 72p 26cm

内容は部門、団体名、代表者、事務所所在地、団体の目的。各管内市町村別に配列。

H061/Ho

国際・全国・全道大会調 北海道商工労働観光部観光室編・刊 1989 - 26cm

道内で開催が予定されている各種大会についての調査結果をまとめたもの。内容は開催月日、名称、主催者、会場、参加予定人数、連絡先。それぞれ開催月日順に並べられている。発行年度と翌年に大別し、国際大会、全国大会、全道大会、開催地未定に分けて配列。

平成元年以前については『本道において開催の全国大会、全道大会調』(北海道商工部観光課編・刊 1966 - 1967 26cm H061/Ho)、『北海道において開催予定の全国大会及び全道大会調』(北海道商工部観光課編・刊 1968 - 1974 26cm H061/Ho)、『全国・全道大会調』(北海道観光連盟編・刊 1975 - 1988 26cm H061/Ho)となっている。毎年発行。

所蔵：平 1 - 6,9 - 11 年度 <1989 - 1999 > +

H061/Ni

日本地方文化団体綜覧 昭和 18 年版 日本文化中央連盟編 大空社 1990 p1~9
21cm

昭和 17 年日本文化中央連盟刊行の複製版。団体名、所在地、役員、組織、目的及び事

業。「樺太・北海道地方」については樺太 11 団体、北海道 32 団体を収録。商工会議所をも含む。巻末に索引を付す。

H061/Sh

試験研究機関ハンドブック 公設試験研究機関編 北海道商工労働観光部編・刊 1993 119 p 26cm

施設概要、主な研究実績、研究計画（研究テーマ）を収め、国の機関、北海道関係、市町関係の順に大別されている。国の機関 12 機関、北海道関係 27 機関、市町関係 14 機関、合計 53 機関を紹介。

H061/Sh

試験研究機関ハンドブック 民間試験研究機関編 北海道商工労働観光部編・刊 1994 119 p 26cm

施設概要、主な研究実績、研究計画（研究テーマ）を収録。研究所、研究開発部・研究室、その他の大項目。研究所、研究開発部・研究室については小項目として一般工業関連、エネルギー関連、バイオ関連、電子・情報関連に配列されている。合計 70 機関を紹介。

H069/Ho

北海道博物館園等資料集 広瀬隆人編著・刊 1995 45 p 30cm

北海道内の公開された展示施設（博物館、水族館、美術館、植物園、文化財施設等）に関する施設についての情報をまとめたもの。公的施設の外、学校の資料室、私設展示施設も含んでいる。道内博物館園等展示施設一覧、博物館法による登録博物館及び博物館相当施設、道内の主な博物館の研究紀要等の発行状況（84 年～93 年）、博物館関係職員の研究機会、道内学芸員課設置大学、主な都道府県立博物館・美術館・文学館・類似施設の 6 項目で構成。道内博物館園等展示施設一覧は各支庁管内別に配列。内容は設置機関、住所、電話番号、備考。備考に設置年と各館の資料内容を載せている。

H069/Ho

北海道博物館協会加盟館園等現況 平成 6 年度 北海道博物館協会編・刊 1995 183 p 26cm

各館の現住所、電話・Fax 番号、設置機関、博物館法による指定、施設規模、職員名簿、所蔵・展示資料、年度別実績、料金、開館期間・時間、休館日、友の会等関連団体、運営上の課題。各支庁管内と賛助会員および展示施設をもたない団体会員・個人会員の順に配列。平成 5 年 1 月 1 日現在の北海道博物館協会加盟の団体会員 165 施設について現況をまとめている。文書館、美術館、動物園等も収載。

H069/Ho

北海道おもしろ博物館 とっておきの旅 松田忠徳文・写真 中西出版 1994 229 p
21cm

館の紹介、住所、電話番号、休館日、開館時間、交通案内。博物館・資料館の中から道央圏、道南圏、道東圏、道北圏別に 49 施設を写真・地図を付けて紹介している。巻末にそれ以外の道内の博物館・資料館のリストがある。

H069/Ho

北海道新博物館ガイド 北海道博物館協会編 北海道新聞社 1999 291 p 図版 16 p
21cm

1 館 1 ページで沿革、見どころ、活動等を紹介。道央（札幌・石狩・後志・空知）、道央（胆振・日高）、道南（渡島・桧山）、道北（上川・留萌・宗谷）、道東・オホーツク（網走・釧路・十勝・根室）の順に配列。各ブロックの最初に大まかな紹介文を載せている。233 館を掲載。巻末にその他の博物館のリスト、扱っている資料の内容がわかるインデックスがある。

H069/Mi

北の博物館 Guide to museum 宮内令子著 北海道博物館協会監修 北海タイムス社 1991 174 p 26cm

館の紹介、住所、電話番号、休館日、開館時間、交通案内。「札幌から」「道南へ」「道央・道北へ」「日高路から道北へ」「オホーツクへ」「女の民具」の 6 つで構成。全道を 5 ブロックに分け、各拠点都市から車で回れるようにまとめられている。各章の最後には周辺ガイドとして各ブロックのその他の博物館を簡略に紹介している。本文では北海道博物館協会加盟館を中心に非加盟館を合わせた 60 館を紹介。周辺ガイドの博物館を合わせると 255 館掲載。巻末に五十音別の索引がある。

H070.2/Ha

新聞のはなし 林新治著 札幌子ども新聞社 1981 1冊 19×26cm

日本の新聞の誕生、北海道の新聞のあゆみ、地方新聞の題号（新聞名）について書かれている。北海道新聞のあゆみは函館、室蘭、札幌、小樽、旭川、網走、帯広、釧路、根室、各地の地方新聞の発刊年月を記述。題字については、旧樺太の新聞、北海道新聞、釧路・十勝・網走・宗谷、上川、日高、空知・胆振・石狩・後志・渡島の各地方新聞の順に実際の題号を載せ、書体と図柄を説明している。

札幌子ども新聞社刊『おしゃべりからず』1980年6月15日より1981年7月15日にわたり14回連載された記事を切抜き、まとめたもの。

H070.2/Ku

北海道・樺太の新聞雑誌 その歩みと言論人 功刀真一著 北海道新聞社 1985 301 p

21cm

収録範囲は、明治初年から新聞統合が行われる昭和17年。第1部では「啄木と雨情の出会い」「新聞の整理統合」など時代を特徴づける46のトピック及びエピソードを項目に取り上げ、第2部では、9人の入社・告別、7社「創刊の辞」を紹介。第3部の「新聞年表」では、創刊、廃刊、統合など、新聞の変遷調査に不可欠な情報を詳細に得ることができる。新聞年表・参考引用文献：p205～301

H070.2/W

北海道の新聞と新聞人 明治の末期から大正昭和の今日まで 和田藤吉著 北海春秋社
1935 127p 20cm

ベテラン新聞人の著者から見た北海道の新聞言論界案内。道内各地方の代表的な新聞社とそれを支えた多くの人々のエピソードを掲載し、創刊黎明期を支えた新聞人と政財界人を紹介する。目次により各項目の新聞名と人名を把握できるため、新聞解題、人物解題としても利用することができる。

H070.2/Z

号外戦線 血みどろの報道史 全日本新聞連盟編・刊 1978 p596～606 27cm

全日本新聞連盟が50周年を記念して復刻出版した。限定版。収録範囲は全国である。北海道については9新聞社の概要、役員名簿が紹介されている。

H070.29/Ha

旧樺太地方紙のあゆみ 林新治著・刊 1984 [6]p 26cm

全国地方紙題号展会場にて頒布されたリーフレット。題号収集家である林新治氏がまとめた旧樺太地方紙を年表にまとめたもので、明治39年の軍令下における樺太最初の新聞紙『樺太新報』を始めとする61紙の創刊年と発行場所を紹介する。同会場で配布された明治13年から昭和21年に創刊された札幌における38紙の新聞リスト「札幌の新聞年表」と、「北海道の日刊紙一覧表」(昭和2年現在)も同綴する。

戦后北都札幌の新聞類目録 山田忠雄著 新日本新聞社 1958 p199 19cm

題字同好者が蒐集した戦後混乱期における札幌の逐次刊行物目録。「新聞」とは銘打っているが、「類」に特徴があり、収録タイトルには同容会報、ニュー・エコー、札幌のモーションなどさまざまな資料が含まれる。分類は独自分類で、「日刊(一般・通信)」

著者収集の空知地方の新聞目録に、北海道立図書館作成の『北海道地方新聞所在目録』による所蔵機関情報を盛り込んで作成された私家版の新聞資料総合目録。空知地域内 19 の地区毎に、変遷等の簡単な紹介と所蔵機関、号数情報、さらに縮小版新聞題字を併せて紹介する。また、各市町村史において発行が確認された新聞情報も収載してある。なお、本書で紹介される亀田氏収集の新聞資料は当館に寄贈され、『亀田憲司氏収集北海道地方新聞目録』（北海道立図書館北方資料室 1995 24 p 30cm H070.3/Ka）としてまとめられている。

H070.67/Sh

北海道の地方新聞社総覧 北海道の地方新聞社の蒐集と沿革史の研究 昭和 45 年 11 月 15 日現在 佐藤陽一著・刊 1970 9 p 26cm

昭和 45 年 11 月 15 日現在、道内で発行を確認することができた一般紙、行政通信紙、政経雑誌の一覧。各管内毎に一覧表形式で紹介する。収録数は 132 紙（誌）。発行所所在地・発行人名、創刊年及び所在地が明記される。その他、創刊時と異なる題名の場合には創刊時の題名も一部紹介している。私家版。

H070.67/Sh

新聞雑誌社特秘調査 内務省警保局〔編〕 大正出版 1979 p 8 ~ 13,89 ~ 129 27cm
『新聞雑誌及通信社二関スル調』（昭和 2 年刊）の複製

偶然発見された昭和 2 年の内務省警保局による雑誌新聞の全国調査の内部報告書。各道府県毎に集計され、発行部数 100 程度ものから記載されている。昭和前期において発行部数まで記されている調査資料としては唯一のものであり、北海道内については、249 紙（誌）が収録される。言論統制を司る警察資料らしく、タイトル毎に「党派及政治的傾向」や発行人・社長、「主ナル関係者」の「党派」の別が明記され、本書の性格を特徴づけている。

H071/Sa

新聞にみる北海道の明治・大正 報道と論説の功罪 佐藤忠雄著 北海道新聞社出版局 1980 305 p 22cm

事実に基づく中立性ゆえに社会的な役割が認められる新聞について、明治 11 年に始まる北海道の新聞の歴史を今一度、誌面から読み取り、その社会性がしばしば利用されてきた功罪について検証を加えたものである。巻末には「北海道の新聞年表〈明治・大正〉」を付す。

H081/Ky/27

北海道学界名簿 昭和 35 年 札幌中央放送局放送部〔編〕 追補 札幌中央放送局放送部 1960 119 p 26cm （郷土資料シリーズ 第 27 号）

6 大学 3 短大の 231 名の研究者にアンケートを行い（内 73 名無回答）、経歴、研究テーマ等を調査した学界名簿。各人名にはそれぞれ振り仮名が振られており、また、昭和 30 年から 34 年までの間の放送歴も紹介されている。五十音索引を付す。

〈 100 哲学・宗教 〉

H160/Ka

開道五十年記念神社仏閣名勝写真帖 二六堂 1919 図版 1 冊 22×31cm

筆者自ら撮影した道内各地の神社仏閣写真帳。101 神社、76 寺院を収録。所在、郷社、祭神、由来等が記載される。現在の北海道神宮は「官幣大社札幌神社」として紹介されている。また、各地の景勝地やアイヌ風俗、開道 50 年記念博覧会の写真、最新の殖産施設なども多数収録するため、当時の社会風俗を知る写真集としても出色の内容。

H160.28/Su

北海道と宗教人 須藤隆仙著 教学研究会 1965 188 p 22cm

北海道と関係のある「宗教人」71 人の足跡を辿り綴ったもの。職業的な宗教家と限定せず、多少とも宗教と関係を持つ人々の「人物誌」ではあるが、その人物の「宗教」に絡む事象に限って詳細に述べている。目次は、順不同で配列されているが、人物名の下に、簡単な略歴が付記され、どの分野の人物なのか一目瞭然である。

本書は、昭和 37 年 6 月 25 日から昭和 39 年 7 月 10 日まで 2 力年余、100 回にわたり、『北海タイムス』の「宗教欄」に連載したものを 1 冊にまとめた。収録の 71 人の内訳は、僧侶・牧師が主で、本道の文化上貢献し優れた業績を残した人々である。500 部限定版。

H160.3/Ho

北海道の宗教と文化財 北海道要覧別冊 同盟通信社北海道本社編・刊 1990 1 冊 22cm

小論文集、北海道指定有形文化財の写真と解説、北海道宗教法人名簿の 3 部構成からなる。小論文集は、宗教に関する著述で、執筆者が高倉新一郎、須藤隆仙、永田富智、更科源蔵氏で、7 編を収録。巻末 1～150 p に「北海道宗教法人名簿」が記載され、札幌市を初め 32 市と 14 支庁の包括団体名、名称、所在地、代表役員、認証年月日が一覧表になっている。また、宗教法人数総括表が付記され、系統別（神道、仏教、基督教、諸教）の計が、市・庁別に明示されている。

H160.3/Ho

北海道宗教法人名簿 北海道総務部学事課編・刊 1964 -

神道、仏教、基督教、諸教単位に大別し、市、支庁別に集録。非法人は、掲載しない。包括団体に所属しない宗教法人については、「単位」として表示。包括団体及び単位たる教派、宗派、教団等は順不同である。包括団体名、宗教法人名、事務所の所在地、代表役

員名、認証年月日を一覧に表示する。

最新版（平成9年版）には、目次に14支庁の市別表示あり。

所蔵：昭39,51,54,60,平6,9年版<1964-1997>

H160.3/Ko

北海道宗教大鑑 開道百年記念 藤木義雄編 広報 1963 178,16p 27cm

史料編には「北海道開拓と宗教」高倉新一郎著など郷土史家、道宗教研究家が執筆した論文集が8編収録される。名簿には、仏教編、神道・諸宗教派編があり、仏教編については、22市14支庁別に各寺名が列記されている。宗教団体宗派別集計表は、仏教、神道、諸教、キリスト教とあり、それぞれに市部、郡部の集計を記載。北海道宗教年表（p62～70）あり。

H165/Mu

室蘭神社仏閣史 会沢常蔵編 室蘭弘道館 1935 186p 22cm

室蘭市内にある神仏事跡を記録するため著した神社仏閣史。掲載順は、有資格創立年月等の順序による。惣代功勞者や由来に詳記していない部分は無回答、掲載拒否されたとある。収録数は、神社-31、講社等-14、天理教会-4、金光教会-1、個人崇敬神社-23、寺院-9、説教所-17、不動尊-8、観世音堂-1、地藏堂-2、地藏尊-3、祇園精舎-1、個人崇敬神社-1。それぞれ社名、祭神、鎮座地、祭日、創立、創立者、由来、一説等について述べている。巻末に本書発行後援者芳名（氏名いろは順）あり。

H165.9/Ku

現行北海道社寺法規 栗原革編・刊 1902 69p 23cm

札幌各宗寺院連合会員の囑託により纂輯した、北海道現行の社寺に関する法令規程集である。これに、関連の内務省令を加え、第1章～第6章までで、必須適応の雛形の第六号書式付属図（其一～其四）が折り込み図として挿入されている。利用対象者は、神職、僧侶、社寺当局官吏、基督教伝導師、氏子檀信徒総代等である。

H165.9/Ta

現行神社宗教法規 高岸武也編 栗原社寺事務所 1908 1冊 19cm

第一祭神、社号、社格から第十五諸願届様式まで全15項目からなる。編年索引が巻頭にあり、巻末に附録として神社及神職一覧、寺院及住職一覧、神道教会所布教所一覧、仏道説教所布教所一覧、神仏道以外講義所教会堂一覧、宣教者一覧がある。

H170.8/Sh

神道大系 神社編 北海道 神道大系編纂会編・刊 1983 657p 23cm

『神道大系』神社編51として、蝦夷地（北海道）に関する史料を集成したものである。神社史料として、関係文書・記録・縁起・棟札控等を中心とし、明治10年代までのもの

を収載している。配列は社家日記を除き、おおむね時代順。本書所載の底本については、解題（p9～36）において明記し、底本にある異体・略体・俗体・古体の文字は、原則として正字体に統一している。

H175/A

北海道の明治以前の神社分布 松浦武四郎・東西蝦夷日誌による 荒木昭雄著 札幌大学
1977 p193～204 26cm 『札幌大学教養部教養ゼミナ - ル論集』第3号別刷

松浦武四郎の蝦夷地探検の集大成ともいえる「東西蝦夷山川地理取調紀行」、その一部である「蝦夷日誌」に記載されている「社祠」と現代の神社との結び付きを調査したものの。巻末に、「松浦武四郎東蝦夷日誌所載社祠一覧」「松浦武四郎西蝦夷日誌所載社祠一覧」の表、「松浦武四郎「蝦夷日誌」所載社祠所在地図」がある。

H175.9/Ho

北海道神社庁誌 北海道神社庁誌編輯委員会編 北海道神社庁 1999 1677p 22cm

北海道神社庁設立50周年記念事業の一環として、初めて神社庁の歴史を纏め上げた集大成。第1部北海道神社庁史は、北海道における神道、神社信仰の発生から神社庁の設立、現在に至るまでの「北海道神道史」といえる。

第2部北海道神社誌(2,843社)は、「神社明細帳」ともいうべき神社本庁包括神社(604社)、神社本庁包括外神社(2,055社)、千島及び北方領土鎮座の神社(56社)、樺太の神社(128社)についての記録。

第3部資料編は、設立から現在までの被表彰者の名簿、神社庁研修講習会一覧表、歴代祀職名簿、北海道神社庁歴代役員・職員・支部長名簿、北海道神社史年表から成る。

巻末に神社誌索引(p1639～1673)があり、別冊付録として、「『北海道神社庁誌』神社早見表」(44p 22cm)が付いており、内容は、「北海道神社庁誌」詳細目次、市町村五十音順索引、市町村別神社索引。

H175.9/Ho

北海道神社誌 北海道神社庁編・刊 1971 183p 27cm

北海道開道百年を記念し、全道神社の概要と各神社の現状を知る資料として刊行された。神社各編と神社総括編の2編からなり、「神社各編」は、所管神社から神社誌料として提出されたものを他の資料・記録等と照合して作成したもの。「神社総括編」は、神社各編の資料を基に区分し、統計を取り作成した「神社名区分一覧表」等の一覧表が各種あり。巻頭に、「北海道神社庁管下神社分布図」。

H175.9/Ho

北海道神社史年表 北海道神社庁編・刊 1956 80p 25cm

北海道神社庁設立10周年記念に刊行した北海道の神社史研究及び現況調査書である。

附として、「北海道神社庁所管神社一覧」(p 49 ~ 80)

H175.9/Ho

北海道神社輯覧 [出版者不明] 1929 51 p 22cm

札幌市、函館市、小樽市、室蘭市、釧路市と札幌郡から花咲郡まで 75 郡の神社の祭神、鎮座地、社格、社名が掲載されている。

H175.9/Ma

大日本神社大鑑 北海道樺太版 松井国義著 恢弘社 1935 370,14 p 22cm

北海道庁・樺太庁に所在する神社の名鑑。各神社の祭神、由緒、祭典など詳細に明記。主な神社の写真も掲載。巻末に附録として「神宮及官国弊社一覧」(14 p) あり。

H175.9/Ta

北海道地方神社資料 武田信一編 郷土会 1942 1冊 17cm

初期和人時代、応永 11 年から昭和 17 年までの事項を列記した「北海道地方神社年譜」を収める。また、古文書などの神社誌料 23 点の解題、土族移住村や屯田兵村の神社の列記、本道神社の伝説口碑例などを収めた「北海道地方神社資料 1」さらに、昭和 16 年 10 月末道内神社 486 社のうち 270 社から回答を得て作成した統計表等を収めた「北海道地方神社資料 2」からなる。

H175.951/U

空知の神社誌 植田昇著 岩見沢神社ふるさと文庫 1985 82 p 26cm

北海道神社庁空知支部(北海道空知支庁管内) 27 市町村の神社の沿革。空知地方についての資料も収められている。昭和 60 年 11 月現在の 64 神社を収録。「空知神社史年表」、巻末に神社本庁、北海道神社庁、空知支部の諸規程等あり。

H180.3/Ho

北海教区寺院録 昭和 8 年版 北海教務所編・刊 1933 225 p 19cm

北海道と樺太の寺院等の名簿を収め、ほかに教区の条規や宗教関係の法令、寺院運営にあたっての事務手続書式や料金について記載し、寺院の側の視点にたつてまとめられたハンドブック的資料。昭和 8 年 6 月末現在調査による。凡例によれば、以後の異動・訂正は「北海所報」に発表される。

H180.3/Su

北海道仏教史辞彙 須藤隆仙編著・刊 1955 120 p 18cm (稿囊整理 第 1 号)

北海道の仏教史研究に向けた、寺院名・関係文書・事項など関係語の辞典。五十音順配列で、語数約 800。

H185.9/Ho

北海道寺院沿革誌 星野和太郎編 時習館 1894 240 p 23cm

配列は宗派毎に北海道における創立年次の順で、明治 26 (1893) 年末現在の 232 カ寺について記す。また、「各宗寺院区郡別表」「各宗寺院創立年別表」を収める。

H185.9/Ma

大日本寺院大鑑 北海道・樺太版 松井国芳編 恢弘社 1938 1060,74 p 26cm

北海道・樺太の各寺院についての詳細な名鑑。写真もあり。各宗派別に、教区または行政区画毎の配列。樺太関係分は都市別。巻頭に「宗派別寺院数」表あり。

H186.9/Su

北海道三十三観音 よみがえった霊場 資延憲英著 改訂版 同成社 2000 175 p 19cm

北海道内 33 箇所の寺院名・住所・電話番号と沿革。写真・付近図あり。大正 2 (1913) 年山本ラクにより開創された、函館から始まる北海道内 33 観音霊場の巡拝最短ルートの順番に配列。巻末に「巡拝の手引」あり。

H186.9/Ta

北海道巡礼の旅 三十三観音霊場 滝口鉄夫著 北海道新聞社 1998 134 p 21cm

沿革・カラー写真・付近図のほか、札所までの交通手段・所要時間なども載せている。前出の資料同様、巡拝最短ルート順に配列。巻末に「『北海道三十三観音霊場』ご真言・ご詠歌集」あり。

H190.3/Su

札幌とキリスト教 文献目録 鈴江英一著 [1978] 1 冊 19×26cm 稿本写

さっぽろ文庫 7 『札幌事始め』所収「教会」の項関係参考資料からの増補未訂稿で、刊行はされていない。第二次世界大戦前の札幌におけるキリスト教会史関連の文献を、包括的資料、雑誌の関係論文、叢伝、各個教会史関係などごとに挙げてある。稀覯書・文書などにはその所蔵者も記す。

H198.3/Ni

北海道キリスト教会史史料目録 上・下 北海道キリスト教史料調査会編 佼成出版社 1981 - 1983 2 冊 21cm 『日本宗教史研究年報』 4 , 5 所収

大きく 3 つの目録に分かれる。

「教会史誌刊行目録」は、道内の各教団・各教会によって編集または刊行された教会史誌・年表など歴史的記述がなされたものを各宗派・教団ごとに設立または伝道開始順に収める。「各宗派・教会所蔵史料目録」は、道内各教会に現存する主として戦前 (1945 以前) の、その教会自体の史料を収録。各教会の概略についても記す。「図書館等所蔵史料目録」

は、北海道総務部行政情報課・市立函館図書館・北海道立図書館・北海道大学附属図書館所蔵の、教会史に直接関係のある公文書などを収録。

H198.5/F

北海道基督教史年表 福島恒雄著〔日本基督教団北海教区農村教化研究所〕 1966 40
p 25cm

1549(天文18)年から1965(昭和40)年までの間の、北海道に関わるプロテスタント諸派、カトリック・ハリストス正教会関係史と、日本キリスト教略史について年を追ってまとめる。

北海道立図書館

北方資料参考図書解説目録 1

《総記・哲学・宗教》

索引

見出しとして収録した書名と、解説の中でゴシック体で紹介した書名をアルファベット順に排列し、その所在をページ番号で示した。

A	
旭川年鑑	12
D	
大日本寺院大鑑	23
大日本神社大鑑	22
道内雑誌販売店名簿	6
道東地方要覧(十勝日報新聞社)	8
道東情報年鑑(道東経済出版社)	8
道東会社要覧	9
道東要覧	9
G	
学術研究機関並びに公設試験研究機関ハンドブック	13
岩宇年鑑	12
現行北海道社寺法規	20
現行神社宗教法規	20
号外戦線	17
H	
函館郷土資料目録	6
函館出版小史	5
東北海道年鑑	9
人を中心とした釧路地方の案内	9
北海道仏教史辞彙	22
北海道文化団体名簿(北海道教育庁社会教育部)	13
北海道文化団体名簿(北海道文化団体協議会)	13
北海道文献解説	6

北海道地方神社資料	22
北海道地方新聞所在目録	18
北海道庁所蔵旧記目録	6
北海道大百科事典	7
北海道学界名簿	18
ほっかいどう芸術・文化活動団体名鑑	14
北海道博物館園等資料集	15
北海道博物館協会加盟館園等現況	15
北海道いがいいがい物語	7
北海道 E L 新聞記事情報リスト	7
北海道寺院沿革誌	23
北海道神社庁誌	21
北海道神社誌	21
北海道神社史年表	21
北海道神社輯覧	22
北海道巡礼の旅	23
北海道樺太年鑑	9
北海道・樺太の新聞雑誌	16
北海道キリスト教会史史料目録	23
北海道基督教史年表	24
北海道なんでもナンバーワン	7
北海道年鑑(北海道新聞社)	9
北海道年鑑(北海出版社)	9
北海道において開催予定の全国大会及び全道大会調	14
北海道における文化団体一覧	14
北海道の地方新聞社総覧	18
北海道の明治以前の神社分布	21
北海道の歴史と文書	5
北海道の新聞と新聞人	17
北海道の宗教と文化財	19
北海道おもしろ博物館	16
北海道三十三観音	23
北海道新博物館ガイド	16
北海道史資料解題	6
北海道宗教法人名簿	19
北海道宗教大鑑	20

北海道出版物総合目録	5
北海道出版小史	5
北海道と宗教人	19
北海教区寺院録	22
北海タイムス年鑑	10
本道において開催の全国大会、全道大会調	14

K

開道五十年記念神社仏閣名勝写真帖	19
開拓使の印刷物	5
亀田憲司氏収集北海道地方新聞目録	18
樺太年鑑	13
記録雑学事典	8
北見地方名鑑	11
北の博物館	16
釧路地方要覧	9
国際・全国・全道大会調	14
旧樺太地方紙のあゆみ	17

M

室蘭神社仏閣史	20
---------	----

N

なんでもランキング北海道Nan Ran 300	7
なしてもほっかいどうだべや！！	8
日口関係年鑑	10
日露年鑑（日露貿易通信社）	10
日露年鑑（欧亜通信社）	10
日本地方文化団体綜覧	14
日本北辺関係旧記目録	6
日本列島なぞふしぎ旅	8
日ソ・道ソ年鑑	10
日蘇年鑑	11
のるりすと	6

O

帯広便覧	11
帯広市便覧	11
帯広・十勝便覧	11
小樽年鑑	13

S

札幌とキリスト教	23
戦后北都札幌の新聞類目録	17
戦後占領期・札幌及び北海道刊行の書籍・雑誌に関する文献目録	5
試験研究機関ハンドブック	15
新聞にみる北海道の明治・大正	18
新聞のはなし	16
新聞雑誌社特秘調査	18
神道大系	20
空知の神社誌	22
空知の郷土新聞要覧	17
総合旭川市年鑑	12

T

十勝便覧	12
十勝年鑑	12

Y

やっぱり北海道だべさ！！	8
--------------	---

Z

全国・全道大会調	14
----------	----

北の資料 第105号

発行日 平成13年7月31日

編集 北海道立図書館北方資料室

発行者 北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町41番地

電話 (011) 386-8521

FAX (011) 386-6906

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.jp/hk-tosho/top.htm>